

信州上田及び本町の歴史

町名	年号	出来事
侍町	天正11年 (1583)	● 真田昌幸(まさゆき)「上田城」の建築を開始。
	天正12年 (1584)	● 「上田城」の竣工。真田昌幸、上田城主となる。屋敷割り及び町割りが進む。竣工時、民衆による「御山天王」(原町)、「御舟天王」(海野町)という山車が城内まで祝いの曳航を行った。(現在の「上田祇園祭」の原形)
	天正13年 (1585)	● 第一次上田合戦。徳川軍を撃破。
	慶長5年 (1600)	● 第二次上田合戦。関ヶ原へ向う徳川秀忠軍を足留め。 ※徳川により、上田城破壊
	元和2年 (1616)	● 真田信之(のぶゆき)藩主となる。御屋形(現上田高校)にて執務を行う。
	元和8年 (1622)	● 真田信之、松代藩へ移封。
	〃	● 仙石忠政(ただまさ)小諸藩より入封。
	寛永3年 (1628)	● 上田城の修復開始。
	寛永5年 (1630)	● 藩主：仙石政俊(まさとし)承継。
	寛永18年 (1641)	● 上田城が完成。(現上田城跡は、当時代のもの)
寛文9年 (1669)	● 藩主：仙石政明(まさあきら)承継。	
宝永3年 (1706)	● 仙石政明、出石藩へ移封。	
〃	● 松平忠周(ただちか)出石藩より入封。	
享保17年 (1732)	● 藩主：松平忠愛(ただかね)承継。	
宝暦11年 (1761)	● 藩主：松平忠順(ただより)承継。	
常田町 (上常田町)	文政元年 (1818)	● 老中、水野忠成により江戸朱引・御府内を確定。上田藩も町名を改める。
	弘化4年 (1847)	● 藩主：松平忠因(ただかた)承継。
	安政6年 (1859)	● 藩主：松平忠礼(ただなり)承継。
	明治2年 (1869)	● 版籍奉還。 ● 上田騒動により、城下の横町・海野町・原町の商家が打ち壊され本陣も焼失した。
	昭和9年 (1934)	● 上田城が国の指定史跡となる。
本町	昭和28年 (1953)	● 町村合併促進法公布により、常田町と常田村(現、下常田・中常田など)との混同を避けるために改名。
中央二丁目	昭和42年 (1967)	● 地方行政区の町村名改訂により、旧町名から「中央〇丁目」という区割りとなり、本町は中央1丁目及び中央2丁目に変更となる。
	現在	● 住所表示は中央1丁目・2丁目であるが、自治会名等により旧町名が引き続き使用されている。

本町極楽周遊券

年2回 限定発売!!

< 6月・12月 >

本町内の加盟店を周遊しながら
利用するスタンプラリー感覚の
商品券です!



1冊5,000円で
1,000円券が +
6枚ついてます!!

さらに、6枚の券を
全て別々の加盟店で
利用すると、なんと!!
もう1,000円
キャッシュバック!!



限定発売につき早い者勝ち!!
お求めは下記で

ご利用になれるお店は、
裏面(御立寄之図内)の周マークがある加盟店です。
お気軽にお立ち寄りください。

★周遊券販売店 ※市外局番(0268)

- 宮尾商店 24-3380 (9:00~19:00 日曜休)
- ジュリー工房 翔 22-5625 (10:00~19:00 火曜休)
- すし処 萬寿 22-6755
- (昼の部 11:00~14:00 水曜休)
- (夜の部 17:00~21:00)

信州上田 本町侍小路 御立寄之図



本町商工親交会・本町獅誠會

